

各 位

いわて 3D プリンタ活用研究会代表
公立大学法人岩手県立大学 i-MOS センター長 村田 嘉利
(i-MOS:いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター)

平成 28 年度いわて 3D プリンタ活用研究会第 1 回研究会の開催について

いわて 3D プリンタ活用研究会では下記のとおり本年度第 1 回の研究会を開催しますので、ご参加くださいますよう、お願いいたします。

なお、ご参加いただける場合は、6 月 13 日（月）までに、別紙申込書により申込み願います。

1 開催日時

平成 28 年 6 月 17 日（金）13:30～（開場・受付 13:00～）

2 開催場所

ホテル東日本盛岡 14F オーロラの間（岩手県盛岡市大通 3 丁目 3-18 TEL：019-625-2131）

3 開催内容

1.研究会代表挨拶 13：30～13：35

2.研究会活動報告及び方針説明 13：35～13：50

3.基調講演 三次元造形技術の活用に関する事例等の紹介

◆13：55～15：25 有限会社 ニコラデザイン・アンド・テクノロジー 代表取締役社長 水野 操氏

「多角的に進む 3D プリンタを活用した事業展開の現状」

安価な 3D プリンタの信頼性の向上や、もの補助などを活用した業務用の高機能の 3D プリンタの導入、3D モデラーが導入しやすくなったことにより、中小企業においても日常業務の中での活用が一般的になっている。そのように、一般化する 3D プリンタ活用のトレンドや 3D プリンタを取り巻く最近の動きについて解説。

4.一般講演 三次元造形関連技術の紹介

◆15：40～16：45 オートデスク株式会社 Fusion360 エヴァンジェリスト 藤村 祐爾氏

「次世代 3D CAD によるハイブリッドモデリングと、3D プリンタに特化した次世代 3D データ作成技術」

オートデスクが次世代 3D CAD と位置付ける、Autodesk Fusion 360 のハイブリッドモデリングによる形状作成の優位性と、3D プリンターでしか成し得ない形を製造業に活用するための、Generative Design についてご紹介。

5.その他

◆16：45～16：55 岩手県工業技術センターによる金属 3D プリンタ等の設備紹介

6.展示等

会員企業による 3D プリンター関連の展示も予定しております。（株式会社アピール）

平成28年度 第1回 いわて3Dプリンタ活用研究会 参加申込書

会社・団体名		
所属・役職	氏名	

いわて3Dプリンタ活用研究会の会員でない団体様が、研究会への加入を希望する場合は、以下についても記載願います。

研究会に加入いただいた団体様には、研究会、研修会のお知らせを送付させていただきます。また、本研究会主催の研修会を優先的に受講いただけます。(年会費等は無料)

名称※1		
連絡先 ※2	案内状の送付先 (住所及び宛名)	住所： 封書の宛名：
	電話番号	
	FAX 番号	
	E-mail アドレス	

※1 団体として参加する場合は、団体名、個人として参加する場合は、個人名を記載願います。

※2 研究会の開催案内等の送付先等を記載願います。

岩手県立大学地域連携室あて

FAX 番号：019-694-3331

e-mail：3d_printer@ml.iwate-pu.ac.jp

FAX の場合は本申込書を、メールの場合は、上記内容をメール本文に記載の上、送付願います。